



刊月三回七、十七、二十七
定價 一月二十錢
廣告料 一行五十錢
發行所 常磐海岸新報社
印刷所 常磐海岸新報社
石井英次郎

来る町長改選期を控えて 四倉町會議員の醜狀

フザケ切つた町議排斥の 問題惹起せん

政黨争に勢力争に稍々もす氏の響應を受け某料亭に於け今や町民批難の聲となつれば怒罵罵言に終る四倉町で藝妓數名を擡げて大亂痴で居れば此のフザケ切つた會に在つて町長の人選は極氣驕ぎを演じ其後多數回町議排斥の問題惹起する事めて困難であつた。之れが及んで某料亭旅館に其の醜も近きにあるであらう。爲事務的手腕に卓越せる輪態を繰返した事實が曝露さ

入町長杉原新伍氏を以て其の事務を依囑し町會の喧騒を緩和し來つたのであるが漁業不振に依る今や町經濟の疲弊困憊其の極に達し之れが救濟策として産業の開發漁港の修築等の問題に焦点を注ぎ可からざる状態に當つて町の興廢にも關する而かも多事多端の折柄力の町長手腕の町長至誠眞剣の町議と要望する説が暫時大きくなつて來た。

而かも來年二月の町長改選期を控えて今より之れが人選に苦心して居る折柄徒らに大聲を以て押し通す天狗連中の稱ある四倉町會議員數名は萬事は我胸中次第とばかり富豪にして齊しく現町議たる小湊友次郎氏を煽動し後任町長に推薦する條件の基に豫算終決の宴會に名を藉り所謂後任町長小湊

所謂後任町長 小湊友次郎氏は？

漁港修築に對する施政方針

記者は小湊友次郎氏が町會

我が四倉町は太平洋岸に於ける東北有位の重用地に在る關係上より縣補助國庫の補助のみに待つ迄もなく我が國金融逼迫の現場に鑑み直接アメリカ合衆國に諮り世界的漁港の修築に猛進し以て疲弊せる四倉町の現在より打開す可きである愛町の念に燃ゆる吾が赤誠は町長の曉之れが達成に専心努力すべし

カラカイ半分の薬が 利き過ぎたやうだぞ

某町會議員の談

後任町長などと推薦する者關はりやしなかつたかと思慮もされる者も本氣の沙汰として居る輕忽な連中には實には思はれない友次郎君が新困つたものだ

山重邊 明治堂

社告

小林忠平氏入社す
尙社員急募す本人來談

常磐海岸新報社

久の濱町に 大謀網株式會社

好況を豫想して町民悦ぶ

久の濱近海は魚類の集散地小規模たる缺陷に心付きたとして一般漁業家の之れが新妻氏は縣會議員鈴木辰捕獲方法に就いては相當苦三郎氏に據り大規模大謀網心してゐたもので最近最もを計劃し之れが株式募集中有望視されてゐる大謀網ののたところ財界不況にも拘は方法に依るの外なきを知らず何と云つても石城隨一たる新妻雄一氏は先に小型の人氣男鈴木辰氏の盡力に愈大謀網を投じて營業を繼續々全額拂込資本金拾萬圓のしゐるも小資本に依る不株式會社設立の機運に到達完全な組織に其の成績見るし來る五月初旬投網營業をものなく悲觀状態にあつた開始することになつた由來のであるが大謀網の性質上久の濱は追年の漁業不振に

今は全く衰微し見る影もな活の魁と悦ばぬ者なく之れ連發同盟が組織されたぞか
悲慘状態に陥つてゐた矢が盡力者に對して町長は神先として一般町民は大規模大の如き感謝を以て迎へてる
謀網に依る好況を豫想し復る

立憲民政黨 石城部會政務調査會

立憲民政黨石城部會は去る三月二十一日平町南町石城民政俱樂部に於て政務調査會を開催し左の事項を遂行すべく決定解散した

- #### 決定事項
- 一、平小鐵道促進の件
 - 二、植田町石川町間鐵道布設の件
 - 三、平刑務所移轉の件
 - 四、石城郡内に實科工業農蠶學校設置の件
 - 五、石城郡に畜業取締所新設の件
 - 六、石城郡沿岸の漁港(四倉、豊岡、中の作、江名)改修の件
 - 七、平警察署移轉の件
 - 八、郡内著名の鑛泉浴場に通ずる道路改修の件
 - 九、藤原川改修工事繼續並に下流障害物除去工事の件
 - 十、三坂街道改修の件
 - 十一、四倉久の濱間國道江の網坂改修の件
 - 十二、勿來三株線中赤坂改修の件
 - 十三、江名町鹿島村間道路縣道編入請願の件
 - 十四、中三坂より下三坂を經

痛く痒い

すつかり新町長をキメ込んだ友次郎さん羽織袴の手前毎度拒んだ藝妓女中の御祝儀が大枚金壹圓以上もに不景氣な花柳界最近の人氣男

何につけても新町長さん連色目をつかふ事は永い藝妓發達所謂施政方針御老も様商賣の習慣性貴君に於ては拜聴しやうものなら御祝儀高がウナギ昇りに嵩んで行くこと云ふので新町長さん

十四歳より十六歳位迄 印刷見習募集

印刷見習募集
年期迄相當手当を支給す

四倉活版所

(希望者は本人及び親族來談の事)
電話(呼)四倉五三番